

2027~2034年度の長期マージン（案）

2025年 2月12日

1. 2027~2034年度

〔単位：MW〕

連系線	方向	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	2033年度	2034年度	備 考
北海道本州間 連系設備	北海道⇒東北	150	150	150	150	150	150	150	150	最大需要時の値(1月平日夜間)
		330	330	330	330	330	330	330	330	マージン最大値(8月平日夜間)
	東北⇒北海道	480	480	480	480	480	480	480	480	最大需要時の値(1月平日夜間)
		570	570	570	570	570	570	570	570	マージン最大値(8月平日夜間)
東北東京間 連系線	東北⇒東京	0~450	0~450	0~450	0~450	0~450	0~450	0~450	0~450	
	東京⇒東北	0	0	0	0	0	0	0	0	
東京中部間 連系設備	東京⇒中部	600	600	600	600	600	600	600	600	
	中部⇒東京	600	600	600	600	600	600	600	600	
中部フェンス	北陸・関西向	0	0	0	0	0	0	0	0	
	中部向	0	0	0	0	0	0	0	0	
北陸フェンス	北陸向	算出条件等検討中※1								
	中部・関西向	0	0	0	0	0	0	0	0	
関西フェンス	関西向	0	0	0	0	0	0	0	0	
	中部・北陸向	0	0	0	0	0	0	0	0	
関西中国間 連系線	関西⇒中国	0	0	0	0	0	0	0	0	
	中国⇒関西	0	0	0	0	0	0	0	0	
関西四国間 連系設備	関西⇒四国	0	0	0	0	0	0	0	0	
	四国⇒関西	0	0	0	0	0	0	0	0	
中国四国間 連系線	中国⇒四国	0	0	0	0	0	0	0	0	
	四国⇒中国	0	0	0	0	0	0	0	0	
中国九州間 連系線	中国⇒九州	0	0	0	0	0	0	0	0	
	九州⇒中国	0	0	0	0	0	0	0	0	

(注) 想定需要の見直し等により、マージンの値は変更となる場合がある（以降、同じ）

本資料において、昼間帯は8時～22時、夜間帯は0時～8時および22時～24時を表す

需給調整市場に係るマージンは、エリア外調達量が未定のため設定していない（以降、同じ）

表中のマージンは最大需要時の値を示すが、北海道本州間連系設備は、最大需要時以外でマージンが最大となると想定される断面の値も併せて示す。

マージンの値の内訳はシート3に記載

※1 2026年度に中地域交流ループ運用開始の予定のため検討中

(参考) 北本連系設備の内訳 (2027~2034年度)

3

(説明)

- ・北海道⇒東北向きは、区分C1値をマージンとする。
- ・東北⇒北海道向きは、区分B1とC1のうち大きい値をマージンとする。

最大需要時									〔単位：MW〕
方向	区分	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	2033年度	2034年度
北海道⇒東北	C1	150	150	150	150	150	150	150	150
	平日	150	150	150	150	150	150	150	150
東北⇒北海道	B1	480	480	480	480	480	480	480	480
	C1	380	380	380	380	380	380	380	380
	平日	480	480	480	480	480	480	480	480

マージン最大時									〔単位：MW〕
方向	区分	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	2033年度	2034年度
北海道⇒東北	C1	330	330	330	330	330	330	330	330
	平日	330	330	330	330	330	330	330	330
東北⇒北海道	B1	570	570	570	570	570	570	570	570
	C1	470	470	470	470	470	470	470	470
	平日	570	570	570	570	570	570	570	570